

～令和7年度 琵琶湖湖底ごみ除去活動について～

資料1-2
赤野井湾再生プロジェクト



実施日：令和7年11月15日（土）
午前9時～午前11時30分

参加人数：100名（前年度：100名）

実施場所：胴長班…法竜川河口北側
オオバナ除去班…赤野井1、赤野井2

作業内容

胴長班…胴長を着用し陸上から琵琶湖に入り、
レーキを用いた湖底ごみの引き上げ

オオバナ班…外来水生生物の除去

洗浄班…湖底ごみの洗浄および分析



湖底ごみ
活動場所



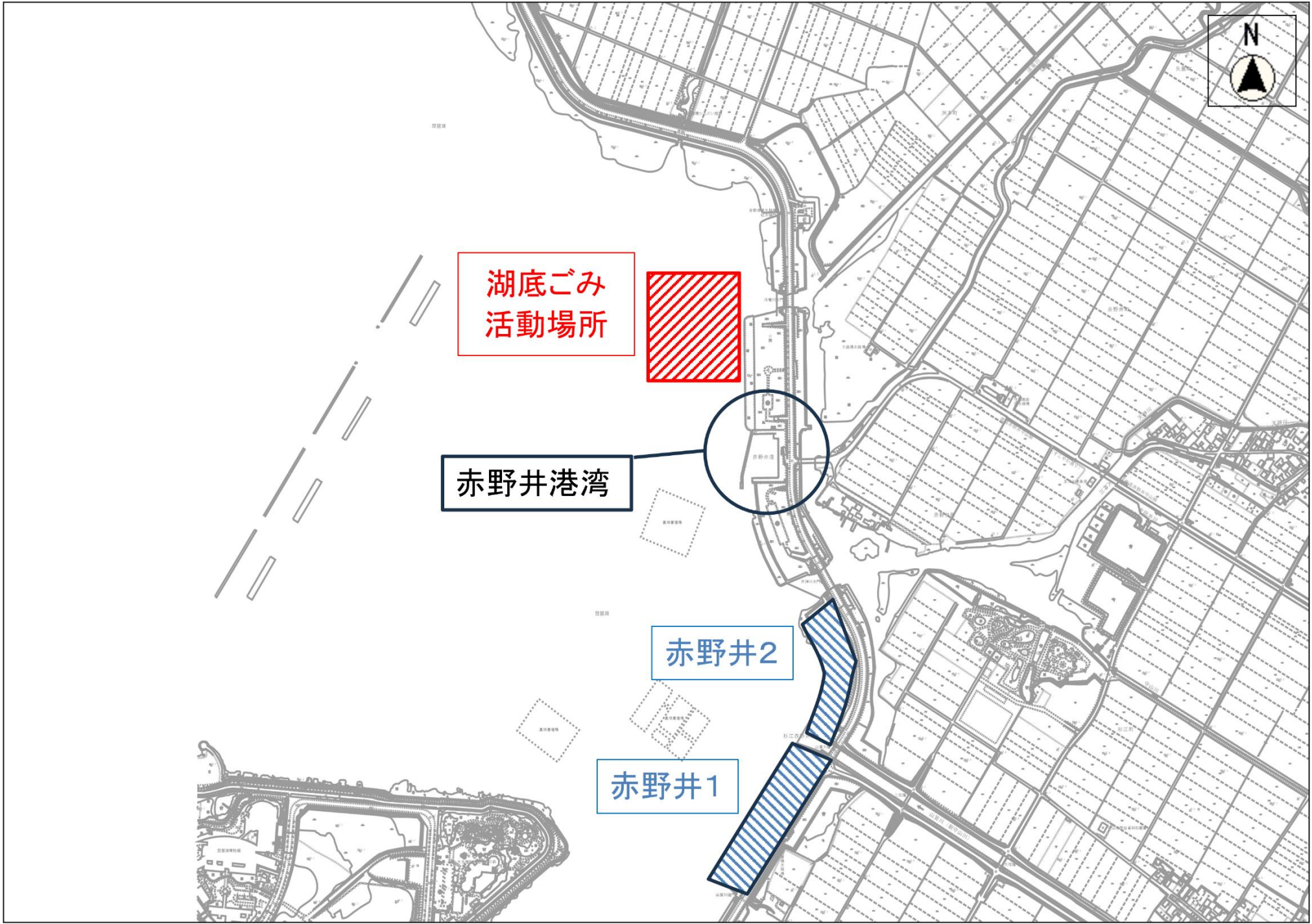
赤野井港湾



赤野井2



赤野井1



湖底ごみ除去活動 ごみ分析調査

実施日 令和7年11月15日(土)

主催 赤野井湾再生プロジェクト

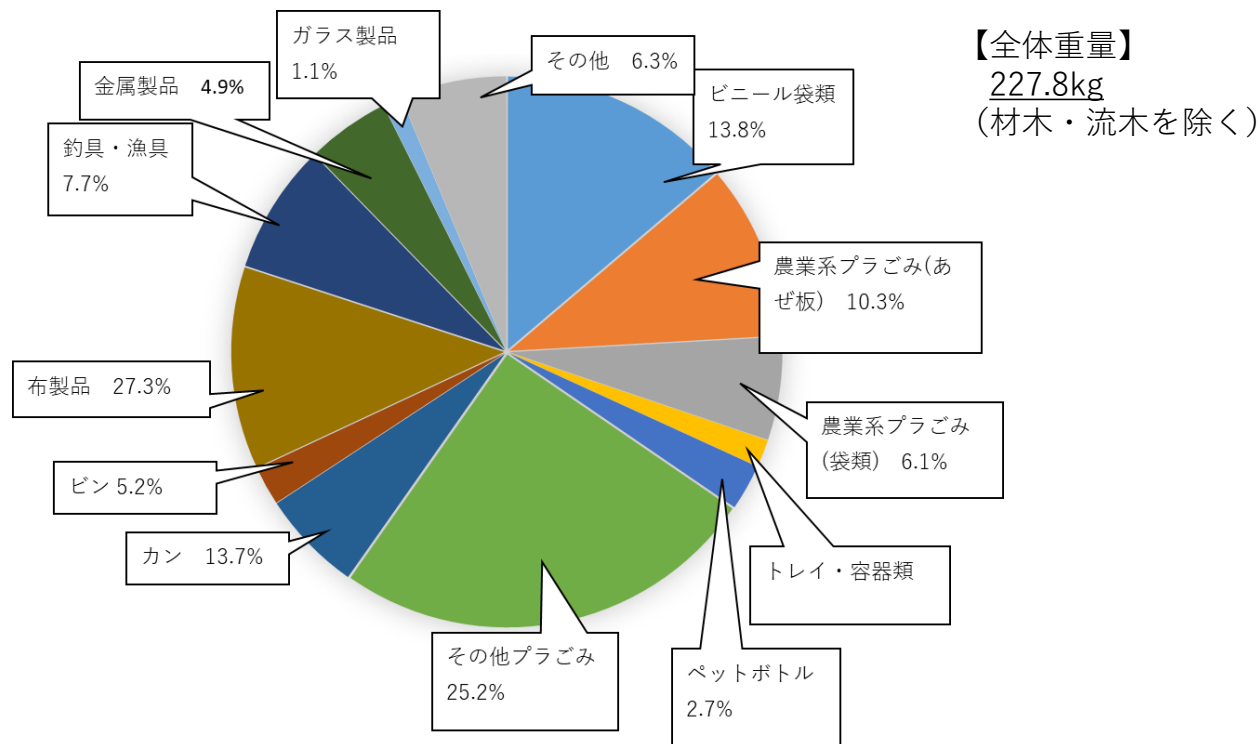
【調査の目的】

赤野井湾は、市内の8河川が流入しており、河川を通してごみ流れ込むことによる湖底ごみの堆積が問題となっている。このことから、湖底ごみを除去し、ごみの量や種類を分析することで、近年問題となっているマイクロプラスチックの削減対策等を検討するため実施するものである。

【調査結果】

- ・227.8kgの湖底ごみを分析。(前年度調査：212.1kg)
- ・全体のうち、プラスチックごみの重量は136.1kg 割合を59.8%を占める。(前年度調査：149.2kg 70.3%)

	★材木・流木除く		☆前年度参考	
	重量(kg)	割合(%)	重量(kg)	割合(%)
ビニール袋類	31.4	13.8%	103.3	48.7%
農業系プラごみ(あぜ板)	23.5	10.3%	18.1	8.5%
農業系プラごみ(袋類)	13.9	6.1%	12.1	5.7%
トレイ・容器類	3.7	1.6%	0	0.0%
ペットボトル	6.2	2.7%	4.1	1.9%
その他プラごみ	57.4	25.2%	11.6	5.5%
カン	13.7	6.0%	15.3	7.2%
ビン	5.2	2.3%	5.6	2.6%
材木・流木	-	-	-	-
布製品	27.3	12.0%	11	5.2%
釣具・漁具	17.5	7.7%	1.5	0.7%
金属製品	11.2	4.9%	6	2.8%
ガラス製品	2.5	1.1%	0	0.0%
可燃ごみ	-	-	22	10.4%
その他	14.3	6.3%	1.5	0.7%
合計	227.8	100.0%	212.1	100.0%
うちプラスチックごみ	136.1	59.8%	149.2	70.3%



- 【作業工程】
- ①作業地点（法竜川河口付近）へ移動
 - ②胴長を着用し、レーキを用いて湖底ごみを回収
 - ③ポンプ、ブラシを用いてごみを洗浄
 - ④洗浄したごみを各分類に分別し重量測定

当日は天気に恵まれ、作業することができました。活動の数日前に水草が湖岸に堆積したものを人の力で移動させ、活動場所の確保を行いました。

①作業
地点へ
移動



②湖底ごみ回収



③ごみ洗浄

④分別・重量測定

ビニール袋類



ペットボトル



その他プラ



農業系プラ
(あぜ板・袋類)



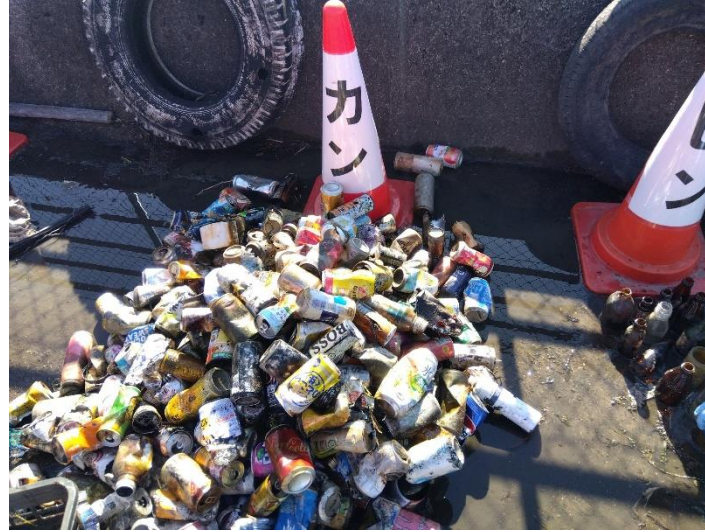
金属製品



釣具・漁具



カン



容器・トレイ



ビン
布製品



外来水生植物
オオバナミズキンバイ等

